

単
元
名

平和学習

○ 中学校（ 1 ）年 教科等（ 総合的な学習の時間 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

戦争と平和について理解を深め、平和を求める心を養う。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

戦争に関する資料をもとに、様々な視点から平和について考え、情報をまとめ、伝える力を育成する。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…テーマに応じて資料やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…複数の資料を読み、調べた情報から考えられることや分かったことを整理する。
- まとめ・表現・発信…調べたことをもとに自分の考えをまとめ、資料を根拠にして他者に伝える場を設定する。

○ 学習の展開（全7時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次	映画「この世界の片隅に」を鑑賞し、戦争によって日常を奪われてしまった人々の生活や思いを知る。
第2次	平和とは？戦争はなぜ起こってしまうのか？について考え、班で意見を共有して発表する。また、平和が続くために必要なことを考え、ロイロノートで提出する。
第3次	「日清戦争」「日露戦争」「第一次世界大戦」「第二次世界大戦」「ベトナム戦争」「イラク戦争」の6つのテーマ案を提示し、各班で話し合っ、調べ学習のテーマを決める。テーマは6つの戦争以外から自分たちで決めてもよい。 テーマが決まったら、調べる内容を「戦争の概要」「戦争中の国民生活」「当時の両国のリーダー」で分担する。
第4次☆	本とタブレット端末を併用し、各班で決めたテーマに沿って戦争について調べて掲示物と発表原稿を作成する。
第5次	前時で作成した掲示物をつかって、それぞれの班が教室内でプレゼンテーションを行う。

(本時 5 / 7 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
本やインターネットなどの資料をもとに戦争と平和に対する理解を深める。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 前回の授業をふりかえり、この時間の目標を伝える。 次回の発表に向けて、新聞と発表原稿を完成させる ことを確認する。	・班で役割を分担し、レイアウトを決める。
40	2. 一人一枚の記事の作成に取り組む。 ・調べながら必要な情報のメモを取っていき、発表原稿につなげる。一人一枚、自分の記事を完成させる。 3. 班員の記事を合わせ、模造紙で壁新聞を作成する。 ・模造紙に、班のテーマにもとづいて、まとめた記事をあわせて新聞を作る。 4. 新聞が完成した班は、発表原稿を作成する。 ・聞き手がわかりやすいよう、ポイントを押さえて簡潔な文章で原稿をつくる。 5. 原稿が完成した班は、発表練習をする。 ・原稿が作成できた班は、班の中で発表し合い、原稿や発表の仕方についてアドバイスをする。	・班で決めたテーマに沿って、新聞作成に向けて情報を整理し、まとめていく。 ・インターネット資料と図書 のどちらも活用し、適切な内容を選ぶようにする。
5	6. 模造紙と本を回収し、次回の予告をする。 ・次回の発表に向けて新聞と発表原稿を仕上げるよう確認する。	

図書館活用
ポイント

